

大樹

【学校教育目標】

心身ともに健康で、自ら学び、高め合い、
自立する陵北っ子の育成

学校だより NO.10 令和7年12月18日

～一人一人を輝かせる教育の実践～

昼休みが特別に！ クリスマスライブ開催

12月12日（金）と17日（水）の昼休みに、金管バンドによるクリスマスライブが行われました。昼休みのチャイムが鳴ると同時に、たくさんの子ども達が会場に集まり、校内には一気にクリスマスらしいわくわくした雰囲気が広がりました。金管楽器の明るく軽やかな音色が響き始めると、子ども達は自然と笑顔になり、寒さも忘れて音楽の世界に引き込まれていきました。演奏された曲は、「赤鼻のトナカイ」と「ジングルベル」の2曲です。親しみのあるメロディーに合わせて、手拍子をしたり体を揺らしたりする姿も見られ、会場は一体感に包まれました。途中にはクリスマスにちなんだクイズもあり、「わかった！」「むずかしい～！」と元気な声があちこちから聞こえ、笑顔と笑い声があふれる楽しい時間となりました。金管バンドの素敵な演奏と工夫いっぱいのプログラムにより、子ども達はひと足早くクリスマスの雰囲気を味わう、心温まるひとときを過ごすことができました。



しめ縄作り体験～来年もいい年にしよう

学校運営協議会が中心となる地域体験学習の一環として、12月16日（火）に5年生が「しめ縄作り体験」を行いました。はじめは苦戦していた子ども達も、地域の皆さまの丁寧なご指導により、自分だけのしめ縄を完成させることができました。活動後には「楽しかった」「また作りたい」と満足そうな声が聞かれ、地域の皆さまも子ども達の成長を温かく見守ってくださいました。日本の伝統文化に触れた貴重な体験となりました。ご協力いただいた地域の皆さんに感謝いたします。



小さな思いやりがつくる「みんなの笑顔」

廊下を歩いていると、トイレの前でしゃがんでいる児童がいました。どうしたのかなと思って見てみると、トイレのスリッパを一足ずつ丁寧に並べてくれていました。「こんな素敵なことをしてくれる人は、誰ですか？」と声をかけると、元気よく自分の名前を教えてくれました。誰に言わされたわけでもなく、自分から気づいて行動できるその優しさに、心が温かくなりました。こうした小さな思いやりが、みんなの学校をもっと気持ちのよい場所にしてくれています。



安心・安全な登下校のために

学校東側の道路は、平日の昼間は車両侵入禁止となっていますが、通学時間帯に車が進入する場面が見られることがありました。こうした状況を受け、学校として関係機関と相談を重ねてきた結果、このたび加古川警察署や市役所のご協力により、グリーンベルトが設置されました。子ども達の安心・安全な登下校につながることを願っています。

